

札幌市交通事業振興公社職員が新型コロナウイルスに感染した事案の発生について

このたび、一般財団法人札幌市交通事業振興公社の職員1人が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので、お知らせいたします。

なお、当該職員の行動歴等の詳細は、現在調査中です。

1 当該職員の概要

	年代	性別	居住地	国籍	海外渡航歴
公社職員	20歳代	男性	札幌市	日本	なし

2 当該職員の勤務概要・経過

(1) 勤務先

南北線 麻生駅～さっぽろ駅(6駅) 東豊線 さっぽろ駅

(2) 業務内容

地下鉄駅業務

(3) 症状・経過

月 日	症状・経過	勤務状況
4月20日（火）	症状なし	通常勤務
4月21日（水）	症状なし	通常勤務
4月22日（木）	症状あり（倦怠感等）	週休日
4月23日（金）	症状継続	週休日
4月24日（土）	症状継続	休暇
4月25日（日）	検体採取 陽性判明（軽症・会話可）	休暇

3 市民や同僚職員との接触状況

当該職員は、業務中、常時マスクを着用しており、業務において、市民および同僚職員との濃厚接触はありません。

4 現在の職場の状況

駅事務室は、既に消毒を終えております。これまでに、職場内において体調不良を訴える職員は発生しておらず、現在は感染対策に留意しながら通常どおり業務を行っております。

問い合わせ先

一財) 札幌市交通事業振興公社 駅管理部管理課 担当：蟬塚・小原
電話：251-1557、ファクス：241-8233